

令和3年3月

第21回健康づくり推進協議会資料-1

# 第2期保健事業実施計画（テーマ別計画）進捗状況

---

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）概要

### 山梨支部 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）目標

#### 上位目標

- 対象者が必要な治療等を受けることによって糖尿病による人工透析者の新規発生が10%減少する

#### 中位目標

- 空腹時血糖値が126mg/dl以上の者を5.1%以下とする
- HbA1Cが6.5%以上のものを7.1%以下とする。

#### 下位目標

- 特定健診 特定健診受診率を71.0%※にする ※当初の70.5%から上方修正
- 特定保健指導 特定保健指導実施率を35%にする
- 重症化予防事業
  - ①血糖値やHbA1Cの値が二次勧奨の域の人が医療機関を受診する割合を対象者の15%にする
  - ②血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域で、e-GFRが60未満の人が医療機関を受診する割合を平成28年度比20%増にする
  - ③運動勧奨を行った人のうち、週2回以上運動する人の割合を平成28年度比5%増にする
- コラボヘルス 「目指そう！健康事業所」に参加する事業所が300件※以上となる
- 健康増進 加入事業所に糖尿病予防のチラシを送付し、加入者の糖尿病についての理解を深める ※当初の目標200件から上方修正

実施期間 平成30年度～令和5年度 6か年

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 進捗状況の概要

### 令和2年度進捗状況 P4 ~ P18

#### 下位目標

- 特定健診 被保険者：生活習慣病予防健診は目標を若干下回り、事業者健診のデータ提供は目標に届く見込み。被扶養者は新型コロナウイルスの影響が大きく、未達成となる状況。
- 特定保健指導 新型コロナウイルスの影響が大きく、事業所の受け入れ減等により目標未達成となる状況。
- 重症化予防 空腹時血糖、HbA1cで要治療域者の医療機関への受診勧奨においては、下期から文書勧奨を外部委託開始。勧奨対象者の受診状況は今後の評価となる。
- コラボヘルス 健康宣言事業所数は目標の300事業所を達成、宣言後の支援として、従業員の健診結果等を事業所毎にまとめた「事業所カルテ」の提供、四半期毎の情報誌提供を実施。
- 加入者の健康増進 糖尿病と食生活をテーマに、リーフレット、ポスターを事業所に送付し、従業員等への周知を図った。

### 中間評価 P19 ~ P26

第2期保健事業計画は平成30年度～令和5年度までの6か年となるが、令和2年度までの3か年で中間評価を行い、令和3年度以降の計画の見直しを行う（令和3年3月以降）。

今回は、主に令和元年度までの実績から目標値の達成状況を評価している。

#### 中位目標

- 空腹時血糖、HbA1cにおいて、要精密検査以上の割合を平成28年度以下と設定したが、最終年度にはいずれも達成不可の見通し。被保険者増や治療中の者を含めている影響があり、評価方法を見直すことや、医療機関受診へつなげる取組み強化が課題。

空腹時血糖値126mg/dl以上の者の割合を	5.1%以下	令和元年度実績	5.6%
HbA1c 6.5以上の者の割合を	7.1%以下	令和元年度実績	7.7%

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 進捗状況の概要

下位目標（中間評価目標値に対する達成見通し アウトカム評価）

- 特定健診 目標の健診受診率をやや下回る見通し。被扶養者の受診率増加が課題。  
特定健診受診率 71.0% 令和元年度実績 68.95%
- 特定保健指導 目標の実施率をやや下回る見通し。新規保健指導利用事業所の増加、外部委託機関の増加が今後の課題。  
特定保健指導実施率 20.6% 令和元年度実績 19.2%
- 重症化予防
  - ①血糖値、HbA1cで二次勧奨域者への医療機関の受診勧奨  
目標の血糖値の割合をやや下回る見通し。令和2年度健診受診者での対象者から外部委託を開始し、今後、受診率の状況から評価していく。  
空腹時血糖値160mg/dl以上の者の割合を 1.6%以下 令和元年度実績 1.68%
  - ②血糖値、HbA1cで一次勧奨かつe-GFR60未満または尿蛋白“+”以上の者への医療機関の受診勧奨  
目標の血糖値の人数をやや下回る見通し。より効果的な勧奨方法が必要。  
次年度健診の結果、空腹時血糖値125mg/dl以下およびHbA1c6.4%以下の人数 30人以上  
令和元年度実績 24人
- コラボヘルス 目標の健診受診率、特定保健指導実施率を大きく下回る見通し。健康宣言事業所数増に注力したため、目標に向けた取組みが不十分。  
宣言事業所の健診受診率 95%以上、特定保健指導実施率 75%以上  
令和元年度実績 90.2%、28.1%
- 加入者の健康増進 目標の血糖値の割合をやや下回る見通し。広報物は事業所で活用いただいているが、個人レベルでの意識付けが更に必要。  
空腹時血糖値110mg/dl未満の者の割合を 88.0%以上 令和元年度実績 86.3%

# 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 1		特定健康診査	受診率を71.0%にする					
概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
①生活習慣病予防健診 ・健診推進費を使って、各健診機関の健診受診者数を増やす。(H30年度に1,000件、その後R5年度まで合計6,740件増)  ・市町村や健診機関、その他の団体と連携し、健診を受けやすい体制を整える	各健診機関に健診の年間目標値を示し、それ以上健診を実施した場合に1件当たり単価を決めて、件数に応じて対価を支払う	前年度の実績に応じて目標値および単価を見直す →総目標数 88,500件	総目標値:88,500件 達成率:4.1%	・達成率7.0%	達成率16.0%	達成率25.0%	達成率34.2%	達成率42.6%
	市町村の健診に合わせて受診勧奨文書を事業所あてに発送する	5市町村の健診の勧奨を実施する	-	-	・山中湖村 289件	・道志村 46件	・大月市商工会 355件	-
②事業者健診 ・データ未提供事業所に対して提供勧奨を行い、取得件数を増やす。(H30年度700件、R5年度まで合計1,403件増)	同意書を受領している事業所で、これまでデータの提供のない事業所に対して勧奨を行う	訪問等により健診機関勤務者のデータ提供を依頼する。提供済の事業所へは文書・電話勧奨を行う →目標数 4,400件	-	・5/31現在取得件数 92件 (達成率2%)	-	・7/27現在取得件数 405件 (達成率9.2%)	・8/21現在取得件数 1,329件 (達成率30.2%)	・9/30現在取得件数 2,235件 (達成率50.8%)
③特定健診(被扶養者) ・市町村等と連携した特定健診の勧奨を行い健診受診者数を増やす  ・健診の機会を増やすことで、健診を受けやすい環境を整える (H30年度2,500件、R2年度までに合計3,176件増)	未受診者に対して受診勧奨を実施する	・甲府市および、富士吉田市周辺の受診勧奨を行う ・甲府市の集団健診を甲府市とともに企画	-	-	-	・富士吉田市被扶養者 (1,719名) ・甲府市の勧奨、新型コロナウイルスの影響により中止	-	・JA会館健診(健診機関:横浜リーフ) 2,051人
	付加測定付の健診を行うことで、対象者の受診につなげる	大規模商業施設での付加測定付の健診を実施する。2会場、5市1町を対象	-	-	・令和元年度実績について施設に報告 ・令和2年度施設調整	-	・「まちかど健診」実施 健診機関公募	・新型コロナウイルスの影響でイオンモール実施不可
	次年度から対象となる39歳受診勧奨	39歳被扶養者への来年度へ向けた受診勧奨(12月送付予定)	-	-	-	-	-	・同封チラシの取り寄せ及び選定準備実施

# 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>①生活習慣病予防健診</b> ・健診推進費を使って、各健診機関の健診受診者数を増やす。(H30年度に1,000件、その後R5年度まで合計6,740件増)  ・市町村や健診機関、その他の団体と連携し、健診を受けやすい体制を整える	各健診機関に健診の年間目標値を示し、それ以上健診を実施した場合に1件当たり単価を決めて、件数に応じて対価を支払う	前年度の実績に応じて目標値および単価を見直す → <b>総目標数 88,500件</b>	達成率52.4%	達成率60.9%	達成率68.9%	未確定		
	市町村の健診に合わせて受診勧奨文書を事業所あてに発送する	5市町村の健診の勧奨を実施する	・山梨法人会まとめ健診(山梨市、笛吹市、甲州市) 1,579件 ・富士河口湖町 1,580事業所 ・社保健診 2,609件				-	
<b>②事業者健診</b> ・データ未提供事業所に対して提供勧奨を行い、取得件数を増やす。(H30年度700件、R5年度まで合計1,403件増)	同意書を受領している事業所で、これまでデータの提供のない事業所に対して勧奨を行う	訪問等により健診機関勤務者のデータ提供を依頼する。提供済の事業所へは文書・電話勧奨を行う → <b>目標数 4,400件</b>	・10/23現在取得件数 2,779件 (達成率63.2%)	・11/20現在取得件数 3,372件 (達成率76.6%)	・12/21現在取得件数 3,687件 (達成率83.8%)	・1/22現在取得件数 4,051件 (達成率92%)		
<b>③特定健診(被扶養者)</b> ・市町村等と連携した特定健診の勧奨を行い健診受診者数を増やす  ・健診の機会を増やすことで、健診を受けやすい環境を整える (H30年度2,500件、R2年度までに合計3,176件増)	未受診者に対して受診勧奨を実施する	・甲府市および、富士吉田市周辺の受診勧奨を行う ・甲府市の集団健診を甲府市とともに企画	-	-	・山梨市 1,077名 ・甲州市 904名 ・富士吉田市 3,158名	・3月のクアアウス健診、新型コロナウイルスの影響で中止		
	付加測定付の健診を行うことで、対象者の受診につなげる	大規模商業施設での付加測定付の健診を実施する。2会場、5市1町を対象	・ラザウオークあて施設利用申請提出	・勧奨22,539名	・再勧奨15,826名 ・5市町あてポスター掲示依頼	・申込件数946人(前年度実施件数695人)	・1/30~2/3(5日間)実施分 458人受診	
	次年度から対象となる39歳受診勧奨	39歳被扶養者への来年度へ向けた受診勧奨(12月送付予定)	・本部あて対象者データ提供依頼	・対象者抽出済 ・送付パンフレット11月30日納品	-	・704件発送済		

## ●アウトプット評価

評価項目	目標値	R2実績(判明分まで)		備考
			H29年度同時期差	
①生活習慣病予防健診(40-74歳)	H29年度より 6,740件増加	47,344	▲ 713	R2.11月まで
②事業者健診	H29年度より 1,403件増加	3,769	2,106	R2.12月まで
③特定健診(被扶養者)	H29年度より 3,176件増加	5,458	▲ 2,534	R2.12月まで

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 2	特定保健指導	実施率を35%にする
--------	--------	------------

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
①特定保健指導対象者に指導を受けるよう勧奨する(被保険者)	新 保健指導キャンセル事業所の対象者の健診結果分析→指導勧奨を実施(被保険者)	キャンセル業所の指導対象者へ勧奨を実施する	-	-	-	業者との打ち合わせ	企画検討	企画検討
	特定保健指導受け入れなしの事業所への訪問勧奨	対象者80人以上で指導対象者がいる事業所へ訪問勧奨を行う	-	3事業所選定 すでにアプローチ済	-	健診機関開設者へ保健指導及び受診勧奨通知を送付 12件	-	-
	運送業等生活習慣病予防健診以外に特殊健康診断実施の事業所に健診当日の保健指導を実施	特殊健康診断を実施している事業所にて健診当日の保健指導を実施	-	-	-	-	-	-
②特定保健指導対象者に指導を受けるよう勧奨する(被扶養者)	利用券送付の際に、勧奨通知を同封	指導対象者へ勧奨通知を送付	-	311件発送	17件発送	5件発送	2件発送	20件発送
	集団健診、市町村の結果説明会等へ同席	健診実施機関、市町村と調整。支部保健師が同席、指導実施	中止	中止	中止	中止	中止	中止
	大規模商業施設を利用した健診実施の際に、保健指導も併せて実施	大規模商業施設にて保健指導を実施	-	-	-	-	-	-
③特定保健指導担当者の質の向上を図る	支部内研修会の実施	年6回実施 運動指導を中心とした研修	支部内研修会実施 「ポピュレーションアプローチ」時間短縮	-	延期	支部内研修会実施 「運動指導」	支部内研修会実施 「動機付け面接法」	-
	外部研修会への参加	県内・県外研修に交代で参加し、伝達研修を行う	-	-	-	-	-	「歯と口の健康セミナー」1名参加

新: 令和2年度からの新規取組み

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			10月	11月	12月	1月	2月	3月
①特定保健指導対象者に指導を受けるよう勧奨する(被保険者)	新 保健指導キャンセル事業所の対象者の健診結果分析→指導勧奨を実施(被保険者)	キャンセル業所の指導対象者へ勧奨を実施する	指導未実施者勧奨業務委託及び調達起案	企画評価委員会開催	契約			
	特定保健指導受け入れなしの事業所への訪問勧奨	対象者80人以上で指導対象者がいる事業所へ訪問勧奨を行う	-	-	-	-		
	運送業等生活習慣病予防健診以外に特殊健康診断実施の事業所に健診当日の保健指導を実施	特殊健康診断を実施している事業所にて健診当日の保健指導を実施	-	密にならない指導場所の確保ができず中止	-	-	-	
②特定保健指導対象者に指導を受けるよう勧奨する(被扶養者)	利用券送付の際に、勧奨通知を同封	指導対象者へ勧奨通知を送付	92件発送	48件発送	68件発送	186件発送		
	集団健診、市町村の結果説明会等へ同席	健診実施機関、市町村と調整。支部保健師が同席、指導実施	中止	中止	中止	中止		
	大規模商業施設を利用した健診実施の際に、保健指導も併せて実施	大規模商業施設にて保健指導を実施	-	-	-	21名実施		
③特定保健指導担当者の質の向上を図る	支部内研修会の実施	年6回実施 運動指導を中心とした研修	支部内研修会実施「動機付け面接法」	-	支部内研修会実施「運動指導」	-	支部内研修会実施「検査データ・病態の理解(心電図)」	
	外部研修会への参加	県内・県外研修に交代で参加し、伝達研修を行う	-	-	-	-	「栄養指導を結果につなげるセミナー」1名参加	

新: 令和2年度からの新規取組み

### ●アウトプット評価

評価項目	目標値	R2実績(判明分まで)		備考
			H30年度同時期差	
①特定保健指導(被保険者)	H30年度より850件増加	1,103	▲ 194	R2.12月まで
②特定保健指導(被扶養者)	H30年度より 65件増加	76	64	R2.12月まで
③質の向上	支部研修 6回 外部研修 5回	支部研 6回 外部研修 2回	-	R3.2月まで



## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 3-1	重症化予防	血糖値やHbA1Cの値が二次勧奨の域の人が医療機関を受診する割合を対象者の15%にする
----------	-------	---

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
血糖値HbA1Cの値が要治療域と判定されているにもかかわらず、受診されていない方を対象に受診勧奨を実施  二次勧奨域：血糖160mg/dl以上 HbA1C 8.4%以上	対象者に応じた内容の受診勧奨文書を保健師が手書きで作成、送付（令和元年度受診者）	対象者に文書勧奨を実施（100人）	本部指示により中止	28件実施	31件実施	30件実施	30件実施	19件実施
	新 電話勧奨対象者を除く未治療者全員へ文書勧奨を実施（令和2年度受診者）	対象者に文書勧奨を実施（2,150人）	本部指示により中止	-	事業企画→外部委託事業として下期以降実施			
	一次勧奨の回答が「受診予定」となっている方に保健師が電話勧奨を実施（令和元年度受診者）	対象者に電話勧奨を実施（5人）	本部指示により中止	該当なし	1件実施	該当なし	1件実施	1件実施
	新 血圧が200/120以上、空腹時血糖値200以上、HbA1cが10.0以上の者へ電話勧奨を実施する（令和2年度受診者）	対象者に電話勧奨を実施（150人）	本部指示により中止	-	事業企画→外部委託事業として検討したが、文書勧奨のみと変更したため取りやめ			

新：令和2年度からの新規取組み

10月	11月	12月	1月	2月	3月
-	-	-	-	-	-
199件実施	67件実施	100件実施			
-	-	-	-	-	-

### ●アウトプット評価

評価項目		R2年度目標値	R2実績（判明分まで）		備考
				遂行率	
文書による受診勧奨	勧奨人数 1	100人	138	138.0%	
	勧奨人数 2	2,150人	366	17.0%	
	受診率				
電話による受診勧奨	勧奨人数 1	5人	3	60.0%	通話可が3人
	勧奨人数 2	150人	0	0.0%	
	受診率	30.0%			

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 3-2	重症化予防	血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域で、e-GFRが60未満の人が医療機関を受診する割合を平成28年度比20%増にする
----------	-------	--

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
一次勧奨域人に受診勧奨や意識調査を行う(年間対象者1,000人、うち腎機能低下100人)	血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域の人でe-GFRが60未満または、尿たんぱく+、++、+++対象者に受診勧奨を実施	対象者に文書勧奨を実施(100人)	本部指示により中止	8件実施	3件実施	7件実施	3件実施	7件実施
	一次勧奨域 :血糖126-159mg/dl以下 HbA1C 6.5-8.3%以下	血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域の人のうち、上記以外の人に対して意識調査を行う	H30年度の取組み					
			10月	11月	12月	1月	2月	3月
			2件実施	3件実施	3件実施			

### ●アウトプット評価

評価項目		R2年度目標値	R2実績 (判明分まで)		備考
				遂行率	
受診勧奨	勧奨人数	100人	36	36.0%	対象者全員に勧奨
	受診人数	40人			
意識調査			—	—	—

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 3-3	重症化予防	運動勧奨を行った人のうち、週2回以上運動する人の割合を平成28年度比5%増にする
----------	-------	--

概要	具体策	R1年度計画	進捗状況					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
運動勧奨を行うことで、健診受診者の運動習慣保持者を増やし、糖尿病の予防につなげる	35～59歳被保険者の健診受診者空腹時血糖：110以上-126mg/dl未満 HbA1c:6.0以上6.5未満（治療を受けていない人）に対して運動勧奨を行う	対象者への運動勧奨の実施	前年度事業の振り返り 今年度の事業策定 運動系リーフレットの追加		R1年10月～12月生活習慣病予防健診受診者より対象者218名に勧奨	R2年1月生活習慣病予防健診受診者より対象者67名に勧奨	R2年2月生活習慣病予防健診受診者より対象者86名に勧奨	R2年3月生活習慣病予防健診受診者より対象者73名に勧奨
	運動勧奨実施者にアンケートを送付し、運動に関する意識調査を行う	アンケートの実施	アンケート集計（3月発送分） 回収：13名／74人	-	-	アンケート集計（6月発送分） 回収：16名／218人	アンケート集計（7月発送分） 回収：4名／67人	アンケート集計（8月発送分） 回収：4名／86人

進捗状況					
10月	11月	12月	1月	2月	3月
	R2年4月～6月生活習慣病予防健診受診者より対象者162名に勧奨		R2年7月～8月生活習慣病予防健診受診者より対象者116名に勧奨	R2年9月生活習慣病予防健診受診者より対象者92名に勧奨	
アンケート集計（9月発送分） 回収：12名／73人		アンケート集計（11月発送分） 回収：9名／162人		アンケート集計（1月発送分） 回収：4名／116人	

### ●アウトプット評価

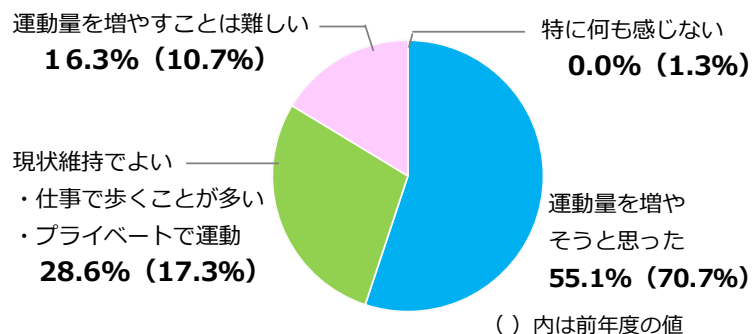
評価項目	目標値	R2実績 (7月発送分まで)	備考
勧奨人数	対象者すべて	722	対象者は全員送付

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

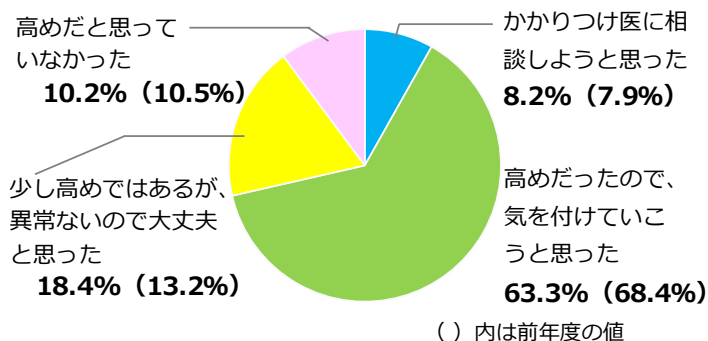
### 下位目標3-3 運動勧奨実施者へのアンケート結果（R3.1発送の回答分まで）

- 勧奨実施対象者数 722名（R2.4～R2.8に健診受診した被保険者における該当者） アンケート回収数 49名 回収率 6.8%
- アンケート結果

#### ① お知らせを読んだ感想（有効回答75）

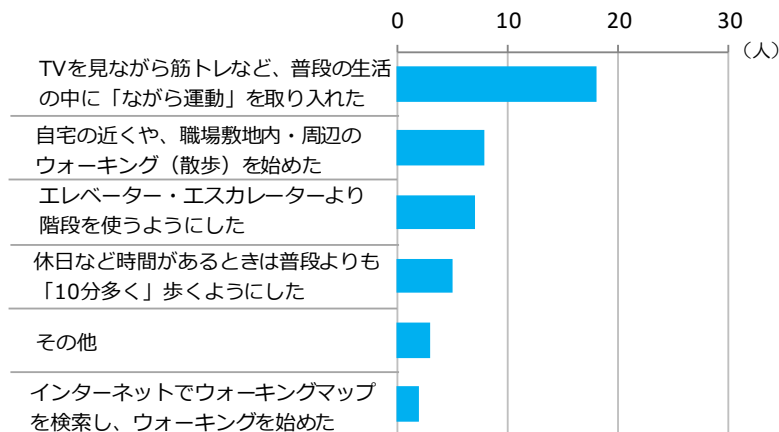


#### ③ 健診結果の血糖値について（有効回答76）

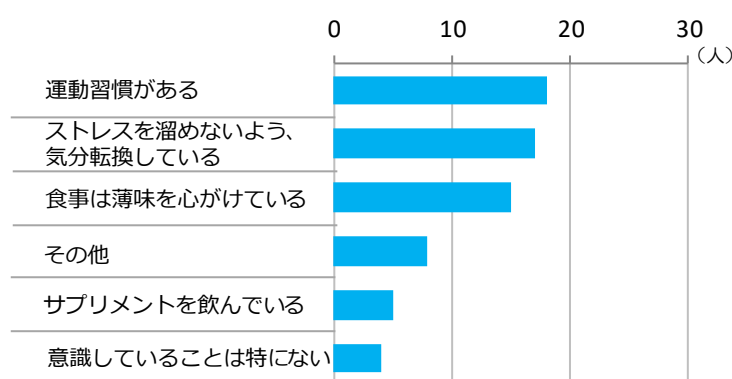


#### ② お知らせをきっかけに始めたこと

（①で運動を増やすと回答した方 複数回答可）



#### ④ 普段から生活習慣改善のために意識して取り組んでいること（複数回答可）






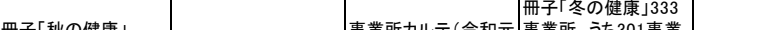
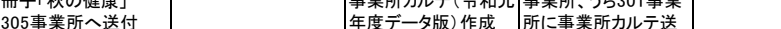
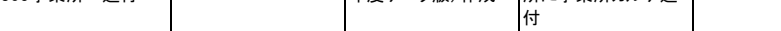
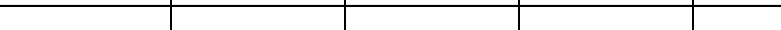


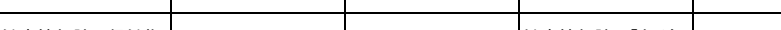


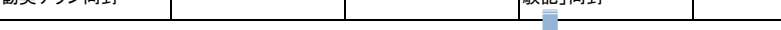

















## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 4	コラボヘルス	「目指そう！健康事業所」に参加する事業所が 300件以上 となる（当初計画200件から上方修正）
--------	--------	--

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況						
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	
新規事業所の獲得	健康保険委員設置事業所を中心に、勸奨チラシの送付等によるエントリー勸奨を行う	・健康保険委員委嘱事業所の事業主・健康づくり担当者あて勸奨を行う	事業の策定 ・勸奨事業所の選定 ・送付物の検討 依頼文書、チラシ、エントリーシート、 専用封筒				被保険者41名以上50名以下の102事業所に送付		
		・健康保険委員未委嘱事業所の事業主・社会保険担当者あて勸奨を行う					追って電話勸奨		
		・特定保健指導等の事業所訪問の際に、保健師・管理栄養士から事業主・健診担当者等に対し勸奨等を行う	新型コロナウイルスの影響により保健師の事業所訪問を取りやめ		訪問時の勸奨				
		・支部HPにおける募集（通年）及びタイムリーな情報発信（随時） ・外部会議やセミナー、各種イベント等でのチラシ配布などの勸奨を行う	HPでの募集、エントリー事業所名の掲載 新型コロナウイルスの影響によりイベント等中止	通年				社会保険委員会会議	
既エントリー事業所に対し、必要に応じて健康づくりの支援を行う	事業所が健康づくりを進めていくうえで参考となるよう、四半期に健康情報誌を配付し健康意識の向上を図る	事業所が健康づくりを進めていくうえで参考となるよう、四半期に健康情報誌を配付し健康意識の向上を図る	冊子「春の健康」268事業所へ送付			事業所カルテvol.2(生活習慣編)作成	冊子「夏の健康」278事業所、うち204事業所に「事業所カルテ」送付		
	アンケートにより状況確認や支援の内容について希望を取り、必要に応じて健康づくりの支援を行う	アンケートにより状況確認や支援の内容について希望を取り、必要に応じて健康づくりの支援を行う	268事業所へ送付			アンケートの集計と分析(125事業所が回答)	アンケート結果について278事業所へ送付		
	エントリー事業所における健診受診率、特定保健指導実施率100%に向けた支援を行う	エントリー事業所における健診受診率、特定保健指導実施率100%に向けた支援を行う					アンケート結果に受診率等100%への周知を記載		

# 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況						
			10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規事業所の獲得	健康保険委員設置事業所を中心に、 勧奨チラシの送付等によるエントリー 勧奨を行う	・健康保険委員委嘱事業所の事業主・ 健康づくり担当者あて勧奨を行う	上期のエントリー状況を踏まえ、下期計画の 策定→1月以降、健康保険委員委嘱事業所 への情報提供とあわせて勧奨チラシの送付 とする			健康保険委員委嘱 1,668事業所への情 報提供とあわせて勧 奨チラシの送付			
		・健康保険委員未委嘱事業所の事業 主・社会保険担当者あて勧奨を行う							
		・特定保健指導等の事業所訪問の際 に、保健師・管理栄養士から事業主・健 診担当者等に対し勧奨等を行う	訪問時の勧奨						
		・支部HPにおける募集（通年）及びタイ ムリーな情報発信（随時） ・外部会議やセミナー、各種イベント等 でのチラシ配布などの勧奨を行う	新型コロナウイルスの影響により イベント等中止						
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									
									

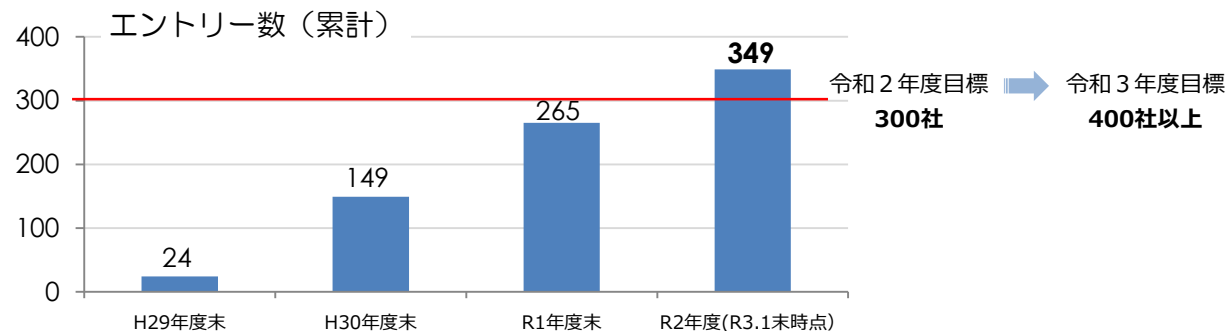
## ●アウトプット評価

評価項目	R2年度目標値	R2実績 (判明分まで)		備考
		単年	遂行率	
新規エントリー事業所数	エントリー事業所数 累計300件以上	単年 85	116%	1/31時点
		累計 349		
エントリー事業所への支援	健康情報誌の配布 エントリー事業所 100%	計2回、エントリー事業所に配布	100%	発送時点のエントリー全 事業所をカバー
	アンケートの実施 エントリー事業所 100%	アンケート実施後その結果も送付	100%	発送時点のエントリー全 事業所をカバー
	健診、保健指導100%に向けた支援 エントリー事業所 100%	事業所あて周知・広報	100%	発送時点のエントリー全 事業所をカバー

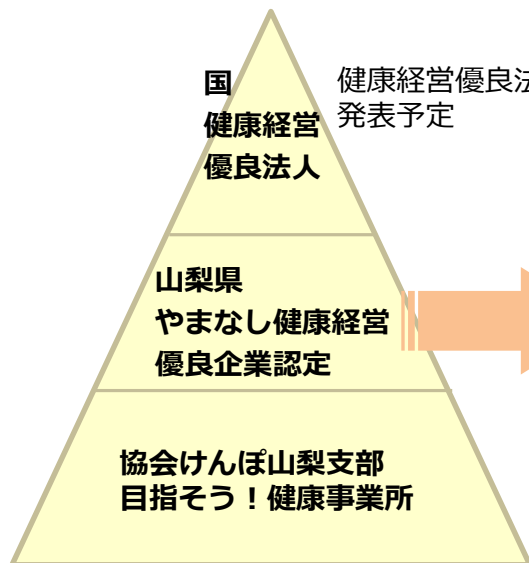
15ページに掲載

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

### 山梨支部の健康宣言運動 ～ エントリー状況 ～



### 山梨県、国の健康経営優良企業認定制度へのステップアップ



国健康経営優良法人2021はR3.3月発表予定

※健康経営優良法人2020

大規模法人 山梨県は2事業所が認定 うち、山梨支部加入：0  
 中小規模法人 山梨県は9事業所が認定 うち、"：9

令和2年2月新設（山梨県福祉保健部健康増進課）

認定手順

- ①協会けんぽ山梨支部加入事業所は、「目指そう！健康事業所」へのエントリー（必須要件）
- ②職場の健康づくりの実践
- ③山梨県知事への申請
- ④認定→認定ロゴマークの付与

第一回認定式（R2.10.20）

37事業所が認定 うち、  
29事業所が山梨支部加入事業所

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

### エントリー事業所への情報提供、健康情報誌掲載「わが社（私）の保健指導体験記」

● 事業所名称 **日伸総建 株式会社 様**

● 所在地 **都留市つる 4-3-3**

#### ① 自社の紹介・PR

当社は昭和40年5月1日に創業し、今年で56年目を迎え、創業当初より社会保険に加入しておりました。周りで社会保険に入っている所はほとんど有りませんでした。その頃から健康については気を付ける様指導しておりました。

毎年健康診断は必ず受けさせており、会社の福利厚生費として出費しております。また診断の結果を見て悪いところのある人は、再検査を受けさせております。特に生活習慣病については力を入れております。

#### ② 保健指導体験記

私（事業主）は夫を37歳という若さで43年前亡くしましたので、自分も、家族、従業員又は下職業者にもいつも健康について厳しく言っております。以前、社員や下職の人達を集めて、指導を頂いたことが何回か有ります。

景気回復の効果は期待できませんが、人間の体の回復は自分自身の努力次第で回復できます。また、健康づくりのため、歩くこと等に力を入れております。



#### 【保健師より】

健診は受けてからが大切です。御社は健診後の受診勧奨、生活改善へのお声がけ等フォローがきちんとされていて素晴らしいですね。協会けんぽには、健康づくりの専門家、保健師・管理栄養士が在籍しております。今後健康相談等が必要な際にはご連絡ください。一緒にさらなる「健康事業所」を目指しましょう！

● 事業所名称 **有限会社グリーン・トレード 韮崎営業所 様**

● 所在地 **韮崎市栄2丁目1-1**

#### ① 自社の紹介・PR

有限会社グリーン・トレードは、平成3年に設立して以来、日常生活や事業活動などから排出される廃棄物の収集・運搬業を営んでいます。

設立当初の業界のイメージは「ごみ屋さん」でしたが、今は環境保全のための重要な仕事として、新型コロナ禍においても事業を継続しなければならない業種に国から指定されています。当社は、これからも市民に愛され行政や企業から信頼される企業であり続けたいと思っています。

#### ② 保健指導体験記

当社は、他に貨物運送事業も行っていて、運転手の健康管理は運行管理者（国家資格）が行うこととなっています。貨物自動車でも万一事故を起こすと、重大事故につながりかねないため、運行管理者の任務は重要ですが、経営者の責任もさらに重くなります。

そのようなことから、当社は平成27年より健康診断に基づいた保健師指導を行っています。初年度はまだ、健康相談の制度がなかったため、手探りで保健師の派遣を依頼しました。

健康の維持は、医師の診断による治療はもちろんですが、自身が日常生活において改善することが大事であり、自覚することで継続した健康が維持されるものだと思っております。これからも、健康相談を通じて、健康に関し社員との疎通を図っていきたいと思います。



#### 【保健師より】

健診後の受診勧奨や受診確認など社員の健康管理がきちんとされていて素晴らしいです。そのような会社の取り組みが、社員の健康への意識にも反映されていると感じます。今後も、健康事業所を目指して、健康相談などお手伝いさせていただきたいと思っております。



# 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

下位目標 5	加入者の健康増進	加入事業所に糖尿病予防のチラシを送付し、加入者の糖尿病についての理解が深まる
--------	----------	--

概要	具体策	R2年度計画	進捗状況					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
加入者に糖尿病予防のチラシを配付するとともに、糖尿病についてのアンケート調査を行う	テーマ及びチラシの選定、購入	アンケート結果からチラシの見直し	勸奨テーマの決定 → 「糖尿病と食生活」	事業の策定	県栄養士会訪問、助言・協力依頼 広報リーフの選定	広報リーフの確定		
	糖尿病に関するアンケート等の作成	前年度アンケート結果からの見直し、作成				アンケート等印刷物原稿作成		
	チラシ、アンケートの事業所への配布	事業所数の見直し後、チラシ、アンケートの送付					印刷物作成、封入封緘委託の調達	委託先における作業
	社会保険委員会、保険者協議会、自治体との健康づくりイベントや各種会議等でのチラシの配布	各種イベント時での配布	前年度購入のリーフレットの配布→新型コロナウイルスの影響で各種イベント等が中止					

## 令和2年度啓発事業

テーマ：糖尿病と食生活

重点項目：毎食3品（主食・主菜・副菜）  
そろえる  
糖尿病の基礎的内容  
食べ方  
体重管理の重要性

広報物：リーフレット、ポスター

手法：被保険者5名以上の5,620事業所へ送付し、回覧・掲示いただく

## <ポスター>



進捗状況					
10月	11月	12月	1月	2月	3月
5,620事業所(被保険者5名以上)へ発送		アンケート回収 最終1,301事業所	アンケートまとめ		
今年度購入のリーフレットの配布→新型コロナウイルスの影響で各種イベント等が中止					

## ●アウトプット評価

評価項目	目標値	R2年度実績
チラシ配布カバー率	被保険者の80%以上	89.3%

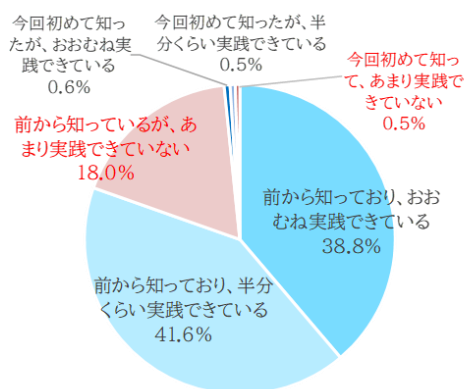
# 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

## 下位目標5 アンケート結果

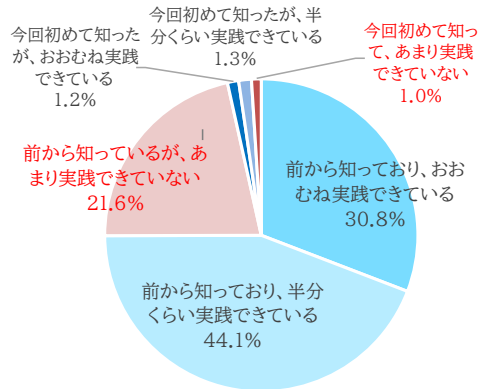
●アンケート送付事業所数 5,620事業所 アンケート回収数 1,301件 回収率 23.1%

### ●「食事」に関する認識

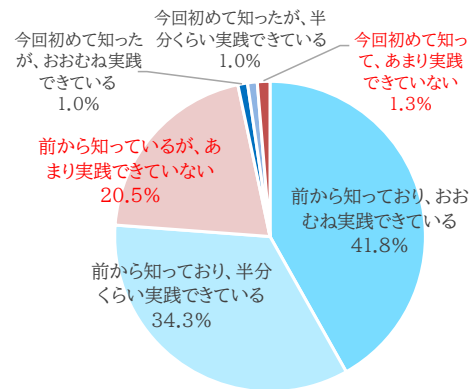
①毎日の食事で主食、主菜、副菜を意識したバランスのとれた食事が大切であること



②主食と主菜に偏った高エネルギーの食事を続けると、体重増加から肥満のリスクが高まりやすいため、高エネルギーの食事は控えること



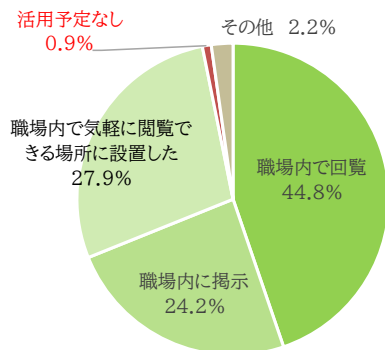
③野菜料理を他の料理より先に食べて満足感を得ることが、食べ過ぎ防止と肥満予防につながる



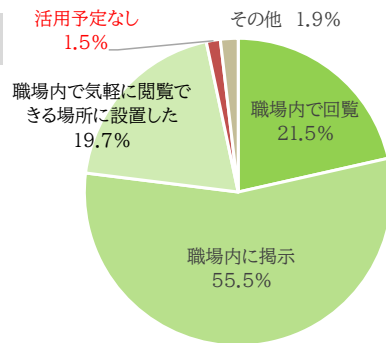
バランスのとれた食事、高エネルギーの食事、野菜料理を先に摂ることの3項目とも、2割程度が実践できていないと回答。

### ●広報物の活用状況

#### リーフレット



#### ポスター



リーフレット、ポスターとも活用なしの回答は2%未満と低く、従業員への周知に向け、事業所の協力をいただいている。

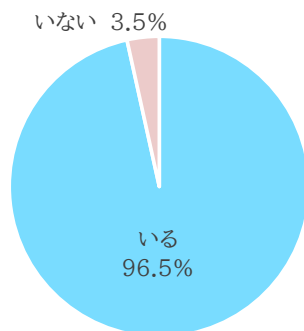
## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 令和2年度進捗状況

### 下位目標5 アンケート結果

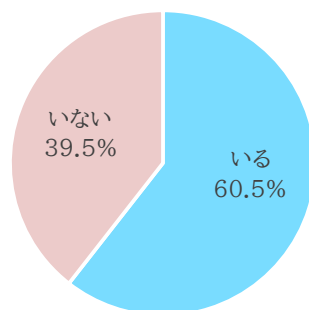
●アンケート送付事業所数 5,620事業所 アンケート回収数 1,301件 回収率 23.1%

#### ●事業所の状況

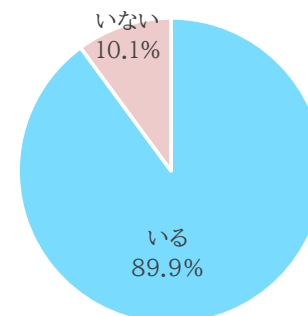
①従業員に毎年健診を受けさせている



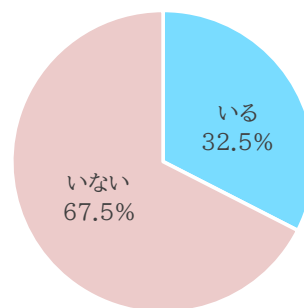
②健診を受けた後、対象者には保健指導を受けさせている



③健診結果で「要治療または要精密検査」の従業員に、早急に医療機関を受診するよう声掛けしている



③事業所として従業員の健康に向けた取組を実践している



主な取組状況

体操等の実施	50	健康情報の共有	13
禁煙、分煙の取組み	27	No残業日、有給奨励	10
予防接種補助	26	声掛け	10
人間ドック等の補助	20	食材、飲料品の配布	6
検温等健康チェック	19	研修の実施	6
産業医、保健師の活用	17	歯科検診の実施	2
メンタルヘルスの推進	16	その他	14
食堂、弁当における配慮等	13		

健診受診や結果から従業員への声掛けについては9割以上、約9割と高い。一方、保健指導を受けさせていないが約4割、健康づくりの取組をしていないが7割弱となっている。

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

中位目標①	空腹時血糖値が126mg/dl以上の者を5.1%以下とする (平成28年度の割合5.1%をベースとしている)
-------	---

### 1. 中位目標①の定義

評価指標	生活習慣病予防健診受診者、血糖値126mg/dl以上の者の割合 5.1%以下
------	--

### 2. 中位目標①の評価結果

実績	令和元年度 5.6%																																																																						
達成状況（見込み）	目標を大きく下回る																																																																						
達成状況（見込み）に対する要因検証とその考察	<p>支部の健診受診者数の増加と、平均年齢の上昇により、令和元年度の実績は基準とした平成28年度を上回る結果となった。 最終令和5年度までのシミュレーションは以下のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>見込み</th> <th>見込み</th> <th>見込み</th> <th>見込み</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活習慣病予防健診受診、継続加入者</td> <td>71,704</td> <td>74,626</td> <td>76,535</td> <td>78,956</td> <td>78,956</td> <td>78,956</td> </tr> <tr> <td>空腹時血糖値あり者</td> <td>61,695</td> <td>64,437</td> <td>65,820</td> <td>67,902</td> <td>67,902</td> <td>67,902</td> </tr> <tr> <td>126以上</td> <td>3,343</td> <td>3,604</td> <td>3,699</td> <td>3,804</td> <td>3,861</td> <td>3,919</td> </tr> <tr> <td>前年度健診受診なし</td> <td>518</td> <td>712</td> <td>727</td> <td>750</td> <td>750</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>前年度健診受診あり・血糖値なし</td> <td>174</td> <td>171</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>年度126未満</td> <td>805</td> <td>823</td> <td>841</td> <td>867</td> <td>867</td> <td>867</td> </tr> <tr> <td>前年度126以上</td> <td>1,846</td> <td>1,898</td> <td>1,951</td> <td>2,006</td> <td>2,063</td> <td>2,121</td> </tr> <tr> <td>126以上割合</td> <td>5.4%</td> <td>5.6%</td> <td>5.6%</td> <td>5.6%</td> <td>5.7%</td> <td>5.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>前年度に資格取得→翌年度健診受診から血糖値126以上になる者が相当数おり、割合を押し上げる要因となっている。また、126以上となる者の約8割は治療中あるいは服薬中であり、支部からの個別アプローチからは除外である。こうしたケースについて、中位目標における評価上の扱いを検討したい。 未治療者に対する受診勧奨においては、受診に至った対象者の翌年度の結果は改善が見られるため、本事業の強化を検討したい。</p>		実績	実績	見込み	見込み	見込み	見込み		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	生活習慣病予防健診受診、継続加入者	71,704	74,626	76,535	78,956	78,956	78,956	空腹時血糖値あり者	61,695	64,437	65,820	67,902	67,902	67,902	126以上	3,343	3,604	3,699	3,804	3,861	3,919	前年度健診受診なし	518	712	727	750	750	750	前年度健診受診あり・血糖値なし	174	171	180	180	180	180	年度126未満	805	823	841	867	867	867	前年度126以上	1,846	1,898	1,951	2,006	2,063	2,121	126以上割合	5.4%	5.6%	5.6%	5.6%	5.7%	5.8%
	実績	実績	見込み	見込み	見込み	見込み																																																																	
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
生活習慣病予防健診受診、継続加入者	71,704	74,626	76,535	78,956	78,956	78,956																																																																	
空腹時血糖値あり者	61,695	64,437	65,820	67,902	67,902	67,902																																																																	
126以上	3,343	3,604	3,699	3,804	3,861	3,919																																																																	
前年度健診受診なし	518	712	727	750	750	750																																																																	
前年度健診受診あり・血糖値なし	174	171	180	180	180	180																																																																	
年度126未満	805	823	841	867	867	867																																																																	
前年度126以上	1,846	1,898	1,951	2,006	2,063	2,121																																																																	
126以上割合	5.4%	5.6%	5.6%	5.6%	5.7%	5.8%																																																																	

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

中位目標②	HbA1Cが6.5%以上の者を7.1%以下とする (平成28年度の割合7.1%をベースとしている)
-------	--

### 1. 中位目標②の定義

評価指標	生活習慣病予防健診受診者、HbA1Cが6.5%以上の者の割合 7.1%以下
------	---------------------------------------

### 2. 中位目標②の評価結果

実績	令和元年度 7.7%																																																																						
達成状況（見込み）	目標を大きく下回る																																																																						
達成状況（見込み）に対する要因検証とその考察	<p>支部の健診受診者数の増加と、平均年齢の上昇により、令和元年度の実績は基準とした平成28年度を上回る結果となった。 最終令和5年度までのシミュレーションは以下のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>見込み</th> <th>見込み</th> <th>見込み</th> <th>見込み</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活習慣病予防健診受診、継続加入者</td> <td>71,704</td> <td>74,626</td> <td>76,535</td> <td>78,956</td> <td>78,956</td> <td>78,956</td> </tr> <tr> <td>HbA1C値あり者</td> <td>45,400</td> <td>46,845</td> <td>48,217</td> <td>49,742</td> <td>49,742</td> <td>49,742</td> </tr> <tr> <td>6.5以上</td> <td>3,186</td> <td>3,601</td> <td>3,675</td> <td>3,797</td> <td>3,880</td> <td>3,966</td> </tr> <tr> <td>前年度健診受診なし</td> <td>458</td> <td>638</td> <td>657</td> <td>677</td> <td>677</td> <td>677</td> </tr> <tr> <td>前年度健診受診あり・血糖値なし</td> <td>135</td> <td>128</td> <td>130</td> <td>130</td> <td>130</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>前年度6.5未満</td> <td>493</td> <td>618</td> <td>636</td> <td>656</td> <td>656</td> <td>656</td> </tr> <tr> <td>前年度6.5以上</td> <td>2,100</td> <td>2,175</td> <td>2,253</td> <td>2,333</td> <td>2,416</td> <td>2,503</td> </tr> <tr> <td>6.5以上割合</td> <td>7.0%</td> <td>7.7%</td> <td>7.6%</td> <td>7.6%</td> <td>7.8%</td> <td>8.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>前年度に資格取得→翌年度健診受診からHbA1Cが6.5%以上になる者が相当数おり、割合を押し上げる要因となっている。また、6.5%以上となる者の約8割は治療中あるいは服薬中であり、支部からの個別アプローチからは除外である。こうしたケースについて、中位目標における評価上の扱いを検討したい。 未治療者に対する受診勧奨においては、受診に至った対象者の翌年度の結果は改善が見られるため、本事業の強化を検討したい。</p>		実績	実績	見込み	見込み	見込み	見込み		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	生活習慣病予防健診受診、継続加入者	71,704	74,626	76,535	78,956	78,956	78,956	HbA1C値あり者	45,400	46,845	48,217	49,742	49,742	49,742	6.5以上	3,186	3,601	3,675	3,797	3,880	3,966	前年度健診受診なし	458	638	657	677	677	677	前年度健診受診あり・血糖値なし	135	128	130	130	130	130	前年度6.5未満	493	618	636	656	656	656	前年度6.5以上	2,100	2,175	2,253	2,333	2,416	2,503	6.5以上割合	7.0%	7.7%	7.6%	7.6%	7.8%	8.0%
	実績	実績	見込み	見込み	見込み	見込み																																																																	
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
生活習慣病予防健診受診、継続加入者	71,704	74,626	76,535	78,956	78,956	78,956																																																																	
HbA1C値あり者	45,400	46,845	48,217	49,742	49,742	49,742																																																																	
6.5以上	3,186	3,601	3,675	3,797	3,880	3,966																																																																	
前年度健診受診なし	458	638	657	677	677	677																																																																	
前年度健診受診あり・血糖値なし	135	128	130	130	130	130																																																																	
前年度6.5未満	493	618	636	656	656	656																																																																	
前年度6.5以上	2,100	2,175	2,253	2,333	2,416	2,503																																																																	
6.5以上割合	7.0%	7.7%	7.6%	7.6%	7.8%	8.0%																																																																	

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

達成状況は元年度までの実績及び  
2年度の進捗状況からの見通し

下位目標 1	特定健診 特定健診受診率を71.0%にする				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	考察	中間評価 (2年度)	実績	達成状況	考察
生活習慣病予防健診 ・健診推進費（※）の促進による受診者数増 ※健診機関に年間健診目標値を提示、目標値以上実施した場合に件数に応じて対価を支払うもの ・市町村の健診に合わせて受診勧奨文書を事業所あてに発送する	評価指標： 増加件数 29年度より 6,740件増	令和元年度 増加件数 29年度より 6,297件増	目標どおり		特定健診受診率 71.0%	令和元年度 68.95%	目標をやや下回 る	・被扶養者の特定健診については、目標が高く設定されている  ・被扶養者は事業所を通じての勧奨が出来ず、効果的な対策が限られている
事業者健診 ・同意書を受領している事業所で、データ提供のない事業所への勧奨 ・同意書を受領していない事業所への勧奨	評価指標： 増加件数 29年度より 1,403件増	令和元年度 増加件数 29年度より 991件増	目標をやや上回 る					
特定健診（被扶養者） ・未受診者に対して受診勧奨を実施する	評価指標： 増加件数 29年度より 3,176件増	令和元年度 増加件数 29年度より 575件増	目標を大きく下 回る	チラシにナッジ理 論の導入等してい るが、効果が少な い。				
・付加測定付の健診を行うことで、対象者の受診に つなげる			目標を大きく下 回る	新型コロナウイルスの影 響により一部中止した。				
・次年度から対象となる39歳の受診勧奨			令和元年度から の事業のため、 効果測定不可					

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

下位目標 2	特定保健指導	特定保健指導実施率を35%にする
--------	--------	------------------

具体策	アウトプット評価				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	(目標を下回る 場合) 考察	中間評価 (2年度)	実績	達成状況	(目標を下回る 場合) 考察
被保険者で指導対象者への利用勧奨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導キャンセル事業所の対象者宛に勧奨通知、健康づくり資料を送付</li> <li>・指導受け入れなしの事業所への訪問勧奨</li> <li>・特殊健康診断（生活習慣病以外）を実施している事業所で健診当日の保健指導を実施</li> <li>・複数年の健診結果からメタボリスクがある対象者に生活習慣改善通知を送付（R1年度のみ実施）</li> </ul>	評価指標： 増加件数 30年度より 850件増	令和元年度 増加件数 H30より 452件増	目標を大きく下 回る	新規事業所の獲得が低調。 R2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で訪問事業所できない事業所がやや増加し、また健診当日指導・結果説明会による初回面接が減少したため、今後の増加がそれほど見込めない。	特定保健指導 実施率 20.6%	令和元年度 19.2%	目標をやや下回 る	徐々に件数を伸ばしてはいるが、効果的な勧奨が実施できていないため、保健指導受け入れ可能な事業所が少ない。 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い訪問による保健指導や健診当日指導・結果説明会における指導が中止となり、令和2年度も目標を下回ると思われる。
被扶養者で指導対象者への利用勧奨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用券送付の際に、勧奨通知を同封</li> <li>・集団健診、市町村の結果説明会へ同席</li> <li>・大規模商業施設を利用した健診実施の際に、保健指導も併せて実施</li> <li>・付加測定付の保健指導を行うことにより、対象者の指導実施につなげる</li> </ul>	評価指標： 増加件数 30年度より 65件増	令和元年度 増加件数 H30より 70件増	目標をやや上回 る					
特定保健指導担当者の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部内研修会の実施</li> <li>・外部研修会への参加</li> </ul>	研修回数 6回 研修参加人数 県内研修2人 県外研修3人	令和元年度 研修回数 6回 研修参加人数 県内研修3人 県外研修3人	目標どおり					

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

下位目標 3-1	重症化予防事業 血糖値やHbA1cが二次勧奨域の人が医療機関を受診する割合を対象者の15%にする ※二次勧奨域：血糖 160mg/dl以上 HbA1c 8.4%以上
----------	---

具体策	アウトプット評価				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	(目標を下回る 場合) 考察	中間評価 (2年度)	令和元年度実績	達成状況	(目標を下回る 場合) 考察
血糖値,HbA1cの要治療域者で、未受診の方への受診勧奨 ・対象者に応じた内容の受診勧奨文書を保健師が手書きで作成、送付。(R1年度受診者まで)	評価指標： ①勧奨人数 200人 ②勧奨後の 受診率 12%	令和元年度 ①204人 ②7.8%	目標を大きく下 回る	継続対象者は勧 奨に慣れ、行動 変容につながら ない。	空腹時血糖値 160mg/dl以上 の人の割合 1.6%以下	令和元年度 1.68%	目標をやや下回 る	アプローチのマ ンネリ化。 企画が不完全 だった。
・一次勧奨の回答が「受診予定」となっている方に 保健師が電話勧奨を実施する。	評価指標： 勧奨人数 5人	令和元年度 4人 対象者には 全員電話を 実施	目標どおり					
・電話勧奨対象者を除く未治療者全員へ文書勧奨。 (令和2年度受診者)	評価指標： ①勧奨人数 2,150人 ②勧奨後の 受診率 12.9%	令和2年11月か ら実施						
・血圧が200/120以上、空腹時血糖値200以上、HbA1c が10.0以上の者へ電話勧奨を実施する。 (令和2年度受診者)	評価指標： 勧奨人数 150人	実施なし		電話勧奨を中止 し、すべて文書 勧奨とした。 (二次勧奨対象者 用文書を発送)				



## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

下位目標 3-2	<b>重症化予防事業</b> 血糖値やHbA1Cが一次勧奨域で、e-GFRが60未満または、尿蛋白+,++,+++の人が医療機関を受診する割合を平成28年度比20%増にする ※一次勧奨域：血糖 126-159mg/dl以下 HbA1C 6.5-8.3%以下
----------	---

具体策	アウトプット評価				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	(目標を下回る 場合) 考察	中間評価 (2年度)	令和元年度実績	達成状況	(目標を下回る 場合) 考察
一次勧奨域の方に受診勧奨や意識調査を行う  ・血糖値やHbA1Cが一次勧奨域で、e-GFRが60未満または、尿蛋白+,++,+++の人への受診勧奨	評価指標： ①勧奨人数 100人 ②受診人数 40人	令和元年度 ①51人 ②5人	目標を大きく下回る	eGFR値の登録がなく、対象者が想定よりも少なかった。	次年度健診の結果、空腹時血糖125mg/dl以下およびHbA1c6.4%以下の人数30人以上	令和元年度 24人	目標をやや下回る	アプローチのマンネリ化。企画が不完全だった。
・血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域の人のうち、上記以外の人に対して意識調査を行う (意識調査は平成30年度のみ実施)	評価指標： 調査実施件数 900件	平成30年度 150件 (返信あり22件)	目標を大きく下回る	企画が不完全で、業務調整が遅れたため。				

下位目標 3-3	<b>重症化予防事業</b> 運動勧奨を行った人のうち、週2回以上運動する人の割合を平成28年度比5%増にする
----------	---

具体策	アウトプット評価				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	(目標を下回る 場合) 考察	中間評価 (2年度)	令和元年度実績	達成状況	(目標を下回る 場合) 考察
運動勧奨により、健診受診者の運動習慣保持者を増やし、糖尿病の予防につなげる ・35～59歳の被保険者で空腹時血糖が110-125mg/dlの人（治療中は除外）に対して運動勧奨を行う ・運動勧奨実施者にアンケートを送付し、運動に関する意識調査を行う	評価指標： 勧奨案内 発送数 対象者全て	令和元年度 対象者全て (937通)	目標どおり		空腹時血糖値125mg/dl以下を維持する人95%以上	令和元年度 98.2%	目標をやや上回る	

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

下位目標 4	コラボヘルス 「目指そう！健康事業所」に参加する事業所が300件以上となる
--------	---------------------------------------

具体策	アウトプット評価				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	(目標を下回る 場合) 考察	中間評価 (2年度)	実績	達成状況	(目標を下回る 場合) 考察
「目指そう！健康事業所」新規事業所の獲得 ・健康保険委員委嘱事業所の事業主・健康づくり担当者への勧奨 ・健康保険委員未委嘱事業所の事業主・社会保険担当者への勧奨 ・特定保健指導等の事業所訪問時に、保健師、管理栄養士から事業主等への勧奨 ・支部HPでの募集や情報発信、外部会議やセミナー、各種イベント等におけるチラシ配布などの勧奨	評価指標： 新規エントリー事業所数 年間50件 (累計300件)	令和2年9月末 累計308件	目標をやや上回る		エントリー事業所の ①健診受診率 95%以上 ②特定保健指導 利用率 75%以上	令和元年度 ①90.2% ②28.1%	目標を大きく下回る	宣言事業所の増加に注力したため、事業所の取り組み状況の把握や実施勧奨等、実施率向上に向けた行動はとれなかった。
既エントリー事業所への支援 ・事業所が健康づくりを進めていくうえで参考となるよう、四半期に健康情報誌を配付し健康意識の向上を図る	評価指標： エントリー事業所数	令和2年9月末 308件	目標どおり					
・アンケートにより状況確認や支援の内容について希望を取り、必要に応じて健康づくりの支援を行う	評価指標： エントリー事業所数 支援希望事業所数	令和2年9月末 308件 支援0件	目標を大きく下回る	エントリー事業所の増加に伴い、事業所に支援が必要かどうかの働きかけが出来ず、個別の事業所支援に繋がられなかった。				
・エントリー事業所における健診受診率、特定保健指導実施率100%に向けた支援を行う	評価指標： 支援希望事業所数	令和2年9月末 支援0件	目標を大きく下回る					

## 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 中間評価

下位目標 5	加入者の健康増進事業	加入者の糖尿病についての理解を深める
--------	------------	--------------------

具体策	アウトプット評価				アウトカム評価			
	中間評価 (R2年度)	実績	達成状況 (見込み)	(目標を下回る 場合) 考察	中間評価 (2年度)	令和元年度実績	達成状況	(目標を下回る 場合) 考察
加入事業所に糖尿病予防のチラシを配付するとともに、アンケート調査を行う ・テーマ及びチラシの選定、購入 ・糖尿病等に関するアンケート等の作成 ・チラシ、アンケートの事業所への配付 ・社会保険委員会、保険者協議会、自治体との健康づくりイベントや各種会議等でのチラシの配布	評価指標： 配付数量 被保険者の 80%以上	令和2年度 89.3%	目標を大きく上 回る		空腹時血糖 110mg/dl未満 の者の割合 88%以上	令和元年度 86.3%	目標をやや下回 る	アンケートか ら、多くの事業 所でチラシ等の 活用を確認して いるが、個人レ ベルでの生活習 慣見直しの意識 付けとなってい るかの評価がで きていない。